



鈴鹿市議会議員（日本共産党）
発行 2018年9月1日 272号
森川ヤスエの市政だより
鈴鹿市矢橋 3-10-34 電話 :384-3740, fax:384-2907
URL: <http://blog.ymorikawa.net/>
生活相談など、お気軽にご連絡ください。



8月5日白子駅前、市民の会のみなさんと
3000万署名活動

鈴鹿市議会 高校生対象議会報告会 ティーンズ ミーティング

鈴鹿市議会は、若者たちの声を鈴鹿市政に活かしたいとの思いで、市内にある六校の高校生を対象にした議会報告会「ティーンズミーティング」を初めて開催しました。開催にあたり、班を構成するメンバーを希望者として

募り、会派では私がやりたいと申し出て、メンバーになりました。
高校生の声を聞きましよう！から。

まず高校生の声を聞きましようということになり、市議会や市の予算や財政、施策への関心について、選挙行動、鈴鹿市をどのような街にしたいかなどのアンケートを行い、あわせて報告会のネーミングを募集して、生徒の声から、「ティーンズミーティング」としました。

担当校を決めて

班長・大西克美議員・副班長、藤浪清司議員を決めて各学校へお願い、アンケートをもとに生徒さんへの説明など担当学校を次のように決めて進めました。
神戸・飯野高校担当
西大輔議員・森川。石薬師・稲生高校担当
山口義之議員・藤浪清司議員。白子高校、鈴鹿高校担当
森田英治議員・明石孝利議員が担当し、丁寧な対応に心掛けてきました。当日は大成功です。

議会報告会

ティーンズの質問事項

たのはすごいことです。生徒さんたちの質問の骨子をご紹介します。

稲生高校

議会報告会は二部形式で行い、第一部では、

平成三〇年度一般会計

予算等について議会か

らの報告及び質疑応答

を行い、二部では意見

交換として、疑問に思っ

ていることについて質

問を出していただきま

した。一部、二部とも

に応答はそれぞれの担

当議員が行いました。

生徒のみなさんはしっ

かり考えてしらべて質

問を組み立て参加され

たのはすごいことです。

しい。

石薬師高校

* 祭りが少ない。祭り

によって交流が生まれ、

活気が生まれる。

(風邪で欠席が増え一

人での参加になりました。)

鈴鹿高校

* 水素自動車や先進安

全自動車の購入補助金

に関して。

* 土地取得事業の予算

について。

* 議員の仕事や活動内

容について。

* ふるさと納税のPR

効果と税収について。

* 若者が住みたいまち

になるための施策 出

産祝・結婚祝い金など

について。

* 教育予算について。

白子高校

* 白子駅駐輪場につい

て全体の必要台数 設

置場所

* 柳駅の防犯について

防犯カメラや街頭など。

* 東南海地震の避難に

ついて、若松から避難

所の千代崎中学校に向

かう途中の橋について。

* F1以外の観光客集

客について。
* イベントの開催につ

いて

飯野高校

* 鈴鹿市ホームページを見ると、少子高齢で公営住宅への構成比から見ると、低所得化が進んでいるのではないかと、低所得の人が増えるか、低所得の人が増えるか、予算が減っていく、より多くの予算を確保するためにの方策。

* 災害復旧費が低いのはなぜか、積み立てなのかどうか。積み立てであればどれだけ溜っているのか。どれだけ対処できるのか。

* ホームページで予算を見ていて、別の市と

比べようとしたとき四

日市市のほうがわかりやすい。鈴鹿市は政策名が書いてあって、昨年との比較しかない。市民に対してどのように分かりやすくしてもらえるか。

* 通っていた平田野中学校校舎について、神戸中学校の改善すべき所を見直したうえで立て直したと聞いたが、階段が狭い。男子中学生同士がすれ違う時、肩が触れるほど。これから他の学校を立て直す際に、実際に学生の声を聞いたりすること

はあるか。

* 施設を複合化すると、一つの場所でたくさんの方ができるし、予算削減ができるが、たくさんの方がそこに行かなければならないデメリットがあると思う。その改善策は。

神戸高校

* 鈴鹿市のごみの分別が細かいように感じています。亀山市や四日市市のような焼却施設を鈴鹿市でも作ってほしいと考えています。鈴鹿市はそういった施設をつくる予定はない

ですか。

* 議員は報酬に見合った仕事をしているか。

* 少子化により、学校に空き教室が増えていくと思うが、それらを再活用する計画はありますか。

今後議会の応答内容なども含めて市議会ホームページで公表されると思いますので是非ご覧になってください。生徒さんたちの感想が「これを機会にもっと関心を持ちたい」と発言されていたことは嬉しいことでした。

故翁長雄志沖繩県知事にありがとう、そしてゆっくりお休みください

身体を張って、基地のない平和な沖縄を実現したいと頑張ってきた翁長沖繩県知事の訃報は悲しくてやり切れませんでした。逝去を悼み心からのお悔やみを申し上げます。「万策尽きたら二人で辺野古へ座り込もう」と故翁長知事の決意を伝えた奥様のお話はこのころに響きました。命を懸けてオール沖縄として平和を願う沖縄県民の心をつないでくださった。今後も県民の

心に引き継がれ、基地がなくなるまで諦めずに、悲しみを乗り越え手をつなぎ続けることを心から願っています。沖縄をルーツに持つ私も平和のために！基地のない沖縄、基地がいなくなるとなる社会を目指して頑張る！！と改めて誓いました。

「戦死やあわれ、兵隊の死ぬるやあわれ」

八月はどうしても平和を考える機会が増えます。今年も九条の会の「平和のメッセージ展」にかかりました。そこで聞いた竹内浩三さんの詩「戦死やあわれ、兵隊の死ぬるやあ

れ、兵隊の死ぬるやあわれ」命の大切さがひしひしと伝わります。渡辺トミさんの開拓団の引き上げ途中で母親や妹を失って苦労されたお話「凍土に母を残して」は涙があふれ、さらに八月二〇日の朝日新聞記事、満蒙開拓団の『「性接待」沈黙を破る女性たち』は涙なしでは読めませんでした。身体が震えるほど怒りが沸き起こり、戦争の中で女性に降りかかる苦難は筆舌に尽くせないことを心に刻みました。

改めて、基地のない沖縄を願って命を削るように頑張られた故翁長沖繩県知事の偉大さを思い、戦場ではなく、平和のためにこそ命を懸けるべきだと強く思いました。

2018年 森川ヤスエ 8月 のあゆみ		
1	介護予防教室参加、相談活動、ニュース配布活動、署名活動	17 全員協議会、打ち合わせ
2	議会報告会打ち合わせ、皇太子奉迎、ソフトテニス観戦	18 平和のメッセージ展当番活動
3	原爆写真展準備、他	19 スタンディング、会議、
4	原爆パネル展当番、	20 学校訪問、ニュース配布活動
5	原爆パネル展当番、市民の会宣伝活動	21 会議、ニュース配布活動
6	休み	22 議会報告会、会議
7	相談活動	23 ニュース配布活動
8	ポスター掲示活動	24 コミバス講演会参加
9	神戸高校訪問、6・9行動、会議、議会報告会高校と打ち合わせ	25 訪問活動、ミュージカル鑑賞、
10	地域福祉委員会、各派、議運代理出席	26 ニュース配布活動
11	打合せ	27 議員団会議、その他会議
12	会議	28 ニュース配布活動、他
13	議会報告会打ち合わせ他	29 ニュース配布活動、聞き取り活動、
14	会議他	30 ニュース配布活動他
15	終戦記念日街頭宣伝活動	31 貧困と虐待講演会参加、議員団会議、聞き取り活動
16	メッセージ展準備、ニュース配布活動	